

## SR-S724TC1 V12.07 変更内容一覧

### □機能追加

No.	項目	内容
1	認証関連シスログメッセージのイベント制御	認証機能(IEEE802.1X認証、Web認証、MACアドレス認証、ARP認証)のシスログメッセージについて、認証成功・再認証成功・認証失敗・認証解除のイベント毎に出力するかどうかを選択可能としました。

### □修正内容

No.	影響範囲	内容
1	V12.00～V12.05	ループ検出機能を設定しIGMPスヌープ機能が有効な場合、ループ状態を検出できない場合がある。また本件事象発生時、装置のCPU高負荷な状態が続くため、ftpやtelnetなどの保守操作や装置監視などパケットのスイッチング動作を除く装置内の多くの動作に遅延が発生する。
2	～V12.05	commitコマンド実行時にVRRPの切り替えやOSPFのルートダウンを誤検出する場合がある。
3	～V12.05	マルチキャストの動的定義反映でVRRPの切替えが発生する場合がある。
4	V12.03～V12.05	ARPエントリを大量(最大8000)登録されたLANインタフェースダウンが発生すると、装置宛てフレームの受信が遅延する場合がある。
5	～V12.05	ハードウェア故障が発生していないにもかかわらず、“12msg thread の異常停止1 DMA エラー閾値越え (error code [a7000c90])”のハードエラーログが記録されることがある。